



# おゆうぎかい



H29.12.16(土)

子ども達が毎日楽しく練習してきたお遊戯会も、皆様のご協力のもと、無事に終了しましたことに、職員一同御礼申し上げます。

今年度は初めて未満児と以上児を分けての二部構成や入場方法の変更などを試みてみましたが、それでも会場が込み合い、皆様にもご負担をおかけしたと思います。今後さらに検討していきたいと思ひます。



お子様の演技はいかがだったでしょうか？

日頃の姿に近い形で表現できた子、たくさんのお客様を目の前に、日頃の姿を十分に発揮できにくかった子、さまざまだったと思ひます。

子どもの成長は一筋縄ではいかないものです。うまく一歩踏み出せたときもあれば、今までできたことができにくくなって不安になったり、またできるよになったり…日々その繰り返しです。



子どもの育ちの上では、「経験」がすぐに「結果」として目に見えるものばかりではありません。しかしその経験は、確実に子どもたちの身につについていて、1年後、そのまた1年後…子どもたちはそれぞれに成長し、年長児では堂々と自信をもって楽しく表現することができるようになっていくものです。この「目に見えない部分」が育つ環境をいかに整えることができるか、そして「子どもの持つ力を最大限に信じ」子どもの「自己肯定感(「自分はやればできる」「自分は認めてもらっている(受け入れてもらっているという安心感))」を育むことが、教育・保育の一番大切な部分ではないかと思ひます。これが育つと、子どもの「意欲」に繋がります。



皆様もお子様の成長を感じていただけたのではないのでしょうか。一人ひとりの姿をどうぞ、たくさんほめてあげて下さい。子どもたちのパワーの源になると思ひます 😊

私たちも、一人ひとりの姿を目の当たりにし、こんなによく成長してくれている子どもたちへ感謝の気持ちで一杯です。そして、日々園の保育にもご理解とご協力をいただき、子どもたちのことを温かく、優しく見守って下さる保護者の皆様にも感謝しております。



今後も子どもたちの成長の可能性を信じ、これからも日々の保育を大切に、職員一同頑張つてまいります。

どうぞよろしくお願ひ致します 🍀

